

# タケシマラン

*Streptopus streptopoides* (Ledeb.) Frye et Rigg subsp. *japonicus* (Maxim.) Utech et Kawano  
ユリ科

【福井県カテゴリー】新：県域準絶滅危惧 旧：—

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

奥越の深山～亜高山に分布するが、個体数は多くない。

## 分 布

本州（中北部）に分布し、県内では奥越の深山～亜高山に見られる。

## 種の特徴

山地に生える多年草。茎は高さ20～50cmで二又に分かれる。葉は4～10cm、卵状披針形。基部が茎を抱かないことでオオバタケシマランと区別できる。花期は6月頃、花被片は淡紅色で、先が反り返る。

## 生育を脅かす要因

森林伐採、園芸採取。

参考文献 福井県植物研究会（1998）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
															○	○	

# コイチヨウラン

*Ephippianthus schmidtii* Rehb.f.  
ラン科

【福井県カテゴリー】新：県域準絶滅危惧 旧：県域準絶滅危惧

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

県内では生育地が嶺北の一部地域に限られており、個体数が少ない。今回の調査でも、生育地の確認ができたが、登山道の拡張、踏みつけや崩落等により、個体数は少なくなっている。

## 分 布

国内では北海道、本州（中北部）、四国に分布。県内では嶺北の深山に生育している。

## 種の特徴

亜高山～高山の常緑針葉樹林下に生える。葉は1枚で広卵形、長さ1.5～3cm、幅1～2.5cm。長さ2～5cmの長柄がある。葉の表面は網状の脈が目立つ。花茎は高さ10～20cm。茎頂に数個の小花をつける。花は淡黄白色～淡黄緑色。

## 生育を脅かす要因

登山道工事による、生育環境の悪化や消失。

参考文献 福井県植物研究会（1998）、大橋広好ほか（2015）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
									○						○	○	

# ノビネチドリ

*Gymnadenia camtschatica* (Cham.) Miyabe et Kudō  
ラン科

【福井県カテゴリー】新：県域準絶滅危惧 旧：県域準絶滅危惧

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

県内では生育地が嶺北の一部地域に限られており、今回の調査でも、深山の生育地の確認ができたが、登山道の拡張、踏みつけや崩落等により、個体数は少なくなっている。

## 分 布

国内では北海道、本州（中北部）、四国、九州に分布。県内では嶺北の深山に生育している。

## 種の特徴

深山の落葉広葉樹林下に生える。葉は5～10個で楕円形～狭長楕円形、長さ10cm。葉の表面は縦に隆起した脈がある。縁は波状に縮れる。花茎は高さ30～60cm。総状に多数の花をつける。花は淡紅紫色。

## 生育を脅かす要因

登山道工事による、生育環境の悪化や消失、園芸採取等。

参考文献 福井県植物研究会（1997）、大橋広好ほか（2015）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
								○	○			○			○	○	